

今年度の地区テーマ

# 家庭でできる

# 学力アップのコツを伝授

## 紫波地区家庭教育セミナー

●日時：平成30年9月29日(土) 13:30～16:00  
●会場：矢巾町文化会館(田園ホール)  
●参加者：230名

講師：酒井 勇介氏  
家庭教育プロデューサー



今年度第1回目の家庭教育セミナーを紫波地区(矢巾町文化会館)で開催しました。セミナー講師に、埼玉県在住で家庭教育プロデューサーの酒井勇介氏を招いての講演会で、保護者に関心の高い学力向上と子育てのし方を軽快かつ巧みな話術で話していただきました。また、今回の講演は、岩手日報社との共催で行いました。



### 家庭教育セミナーを終えて

岩手県母親委員長 岩館 智子

土曜日の午後、家庭教育プロデューサーの酒井勇介氏をお迎えして『家庭でできる学力アップのコツを伝授』と題して、講演を行いました。紫波地区に限らず、やはり親たちにとって興味のある内容であったためか、参加者は200名を超え、リズミカルにお話しされる酒井先生に参加者皆引き込まれるように聞き入っている様子が印象的でした。

セミナーを開催するにあたっては、開催地である紫波地区の教育長をはじめ、紫波郡校長会、副校長会の先生方、PTA役員の方々、そして県の母親委員の皆様と携わって頂き、無事に終えることが出来ました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

### セミナーを開催するにあたり



紫波地区 母親委員 高橋 早苗

セミナー開催にあたって、母親委員としてどんなことに着目したら良いのだろうか。保護者の方々のニーズはどんなことなのだろうか。いろいろなことが頭を

よぎりました。きっと会議の際にも不安を抱えていることが伝わっていたのでしょう。そんな不安を吹き飛ばすかのように、県の母親委員さん方や岩手県PTA連合会事務局さんから「大丈夫ですよ。皆でやりましょう。」という言葉をかけていただきました。その言葉に勇気づけられ、背中を押していただいたことをありがたく思っております。

当日は「家庭でできる 学力アップのコツを伝授」を題材にご講演いただき、子育てに必要な沢山のことを学ぶことができました。勉強しなさいと言っても良い。家庭での時間割を決めて勉強させる。大人の感情だけで話さない。1つほめて1つ注意する。学用品はリビングに置く。子どものノートを見る。子どもの学力アップに必要なことは、実はどれもすぐできることで難しいことではないということがわかり、少しホッとした人も多かったかもしれません。もちろん、私もその一人です。思春期の子を持つ親として、しっかりと学校のことを聞くのはうろたえさく思われがちで悩んでいます。先生から子どもの気持ちを引き出す「今日の学校楽しさ何点? 悲しさ何点?」という魔法の言葉をお聞きして、早速実践しています。思えば自分自身も、セミナー前に役員の皆さんから魔法の言葉をかけていただき、前に進むことができました。

た。ほんの些細なことで人の気持ちを引き出し、やる気を起こすことが出来ることを知るきっかけとなり、とても嬉しく思いました。会場の皆さんも終始笑顔だったのは、きっと、子育ての悩みや迷いが少し晴れたり、今まで実践していたことに自信を持てたり、同じ気持ちになることができたからではないかと感じています。

今回のセミナーを通じて、とても貴重な経験をさせていただきました。開催にあたって、共催していただいた岩手日報社さま、支えていただいた関係者の全ての皆さまに心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

### 参加会員からの声



(アンケートより一部抜粋)

- ・子どもにかけられる言葉や魔法の言葉など具体的に参考になった。
- ・生活環境と学習環境を整えることや習慣化することの大切さがわかった。
- ・家庭での時間割や時間管理を行うことが学力向上にもつながることが理解できた。
- ・子どもとのスキニシップ、会話などのコミュニケーションの大切さがわかった。
- ・新聞の良さや活用の仕方、読むことが学力向上だけでなく人間力にも通じることが理解できた。